

UNIVERGE IX-V シリーズ利用規約

日本電気株式会社（以下、「当社」と呼びます）の UNIVERGE IX-V シリーズ（以下、「本製品」と呼びます）および関連ドキュメント（本製品と関連ドキュメントを総称して以下、「利用許諾物」と呼びます）は、日本オラクル株式会社が提供する Oracle Cloud Infrastructure 上または Broadcom Inc.が提供する VMware ESXi 上で利用できる仮想ルータです。

第1条（用語の定義）

1. 「お客様」とは、利用許諾物を利用する者を指します。
2. 「OCI」とは、日本オラクル株式会社が提供する Oracle Cloud Infrastructure を指します。
3. 「VMware ESXi」とは、Broadcom Inc.が提供するハイパーバイザーを指します。
4. 「関連ドキュメント」とは、ユーザーズガイド、コマンドリファレンスマニュアル、機能説明書およびイベントログリファレンスマニュアル等を指します。

第2条（本利用規約の適用）

1. 本利用規約は、当社が提供する利用許諾物の利用条件を定めるものです。お客様は、利用許諾物を利用することにより、本利用規約のすべての記載内容について同意したものとみなされます。本同意をもって、お客様と当社の間には本利用規約に係る契約（以下、「本契約」と呼びます。）が成立します。
2. 有償、無償問わず本利用規約が適用されます。
3. 当社は、その裁量により、予告なく本利用規約を随時変更できるものとします。その変更となる利用規約の効力は、当社が別途定める場合を除いて、当社 Web サイトに変更後の利用規約を掲載後 30 日経過した日から有効になるものとします。お客様は、利用許諾物を利用する際、当社 Web サイトに掲載されている最新の利用規約をご確認いただくものとします。お客様が、本利用規約変更の効力が生じた後に利用許諾物を利用した場合には、本利用規約変更後のすべての記載内容に同意したものとみなされます。
4. 当社 Web サイト上に掲載する諸注意等（以下、「諸注意等」と呼びます。）が存在する場合、諸注意等は本利用規約の一部を構成するものとします。本利用規約と諸注意等の内容が異なる場合には、更新が新しい内容を優先するものとします。本利用規約に定めのない事項は、NetMeister Suite サービス利用規約を適用するものとします。

第3条（無償版）

1. 当社は、本製品の機能制限版を無償でお客様に提供します。機能制限については、UNIVERGE IX-V シリーズ ユーザーズガイドを参照ください。

第4条（有償版）

1. お客様は、ライセンスコード登録により、本製品の機能制限を解除したすべての機能を利用できます。
2. ライセンスコードの登録は、UNIVERGE IX-V シリーズ ユーザーズガイドに記載された手順にしたがうものとします。
3. ライセンスコード 1 つにつき、仮想ルータ 1 台でのみ利用可能です。
4. ライセンスコードの登録はライセンスシートの納入後 31 日以内に行うものとします。
5. ライセンス有効期限は、ライセンスシートに定められた有効期間が終了するときとします。

第5条（環境等）

1. 本製品を OCI 上で動作させる場合は、OCI の東京リージョンまたは大阪リージョンでのみ利用可能です。他のリージョンでは利用できません。OCI の利用について当社は一切の責任を負わず、お客様は OCI の利用規約等にしたがうものとします。本製品を利用するために必要なあらゆる機器、ソフトウェアおよび通信手段は、お客様自身の責任と費用において適

切に設置および操作するものとします。

2. 本製品を VMware ESXi 上で動作させる場合、VMware ESXi の利用について当社は一切の責任を負わず、お客様は VMware ESXi の利用規約等にしたがうものとします。本製品を利用するために必要なあらゆる機器、ソフトウェアおよび通信手段は、お客様自身の責任と費用において適切に設置および操作するものとします。
3. 本製品を利用するためには、各種データ送受信が発生します。従量制課金契約の場合、通信費用が発生しデータ通信量超過による速度制限などが発生する恐れがあります。
4. 当社はお客様の環境について一切関与せず、これらの設定および操作に関する一切の責任を負わないものとします。

第6条（利用許諾）

1. 当社は、日本国内に居住のお客様に対して、日本国内において本利用規約にしたがい利用許諾物を使用する非独占的かつ譲渡不能な権利を許諾します。
2. 前項の権利には、利用許諾物の全体もしくは一部の複製、頒布、翻案または二次的著作物の作成を行う権利は含まれません。

第7条（利用許諾物の変更）

1. 利用許諾物のアップデート、機能追加、変更またはバグ修正（総称して以下、「アップデート」と呼びます）をした場合は、係るアップデートを行った利用許諾物に関する情報をお客様に提供するものとします。ただし、アップデートを行った利用許諾物および当該情報の提供の必要性、提供時期、提供方法等については当社の判断に基づき決定するものとします。アップデート版は利用許諾物の一部を構成するものとします。

第8条（知的財産権）

1. 本利用規約のいかなる規定も利用許諾物およびアップデート版（当社が作成したアップデートプログラムか否かを問いません）に関する無体財産権をお客様に移転させるものではなく、利用許諾物に関するすべての権利は当社または当社へ当該知的財産権等を許諾した第三者へ独占的に帰属します。

第9条（第三者ソフトウェア）

1. 本製品には第三者から許諾されたソフトウェアコンポーネントが含まれます。これらのソフトウェアコンポーネントには本利用規約の規定は適用されず、それぞれの利用許諾条件が適用されるものとします。これらのソフトウェアおよびその利用条件の詳細は、IX-V シリーズの仮想ルータにログインし、"show copyright" コマンドでご確認ください。

第10条（禁止行為）

1. 当社は、お客様による次の各号のいずれかに該当する行為または該当すると当社が判断する行為を禁止します。
 - (1) 利用許諾物の全体もしくは一部の販売、貸与、譲渡、再利用許諾またはその他の方法で提供する行為
 - (2) 法令または公序良俗に反する行為
 - (3) 第三者の権利を侵害する行為、またはその恐れがある行為
 - (4) ライセンスコードを不正に利用する行為
 - (5) 当社が意図する利用許諾物の目的以外に利用許諾物を利用する行為
 - (6) 当社または第三者に対する迷惑行為
 - (7) 利用許諾物を利用して第三者のプライバシーを侵害する行為
 - (8) 本製品の全体もしくは一部を不当な目的でリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行うことまたはその他の方法で利用許諾物の全体もしくは一部のソースコードを得ようと試みる行為。

第11条（当社の責任）

1. お客様は、自己の責任に基づいて利用許諾物を利用するものとし、当社はお客様の活動には関与せず、お客様とその他の第三者との間で紛争が生じた場合は、それらの当事者間で解決するものとし、当社は一切の責任を負わないものとし、ます。
2. 当社は、利用許諾物に関する有用性、有益性、真実性、完全性、正確性、安全性、確実性、適法性および最新性等につき、いかなる責任も負わないものとし、ます。
3. 当社は、利用許諾物によりお客様に生じた損害、お客様が利用許諾物を通じ、もしくは利用許諾物に関連して被った損害等（精神的苦痛および金銭的損失を含む一切の不利益）について、理由の如何を問わず一切責任を負わないものとし、ます。
4. 当社のお客様に対する損害賠償責任は、損害の発生原因または可能性に関する事前通告の有無にかかわらず、間接損害、特別損害、付随的損害、派生的損害、および偶発的損害（利用機会の喪失およびデータの喪失を含みますがこれらに限られません。）について一切の責任を負いません。

第12条（お客様の責任）

1. お客様が本利用規約に違反したことにより当社または第三者が損害を被った場合、お客様は、自己の責任と費用をもって、当社または第三者に対しその損害を賠償するものとし、ます。

第13条（反社会的勢力の排除）

1. お客様は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等およびその他これらに準ずる者（以下、「暴力団員等」と呼びます。）または、下記2項の各号のいずれにも該当しないことを表明するとともに、将来においてもお客様が該当しないこと、自らまたは第三者を利用して第2項の各号のいずれかに該当する行為を一切しないことを確約し、お客様の故意過失を問わず、かかる表明に違反し、あるいはかかる確約に違反した場合には、本契約の解除ができることについて異議なく承諾するものとし、ます。これによりお客様に損害が生じた場合でも、当社に何らの請求は行わず、一切はお客様の責任とします。また、かかる表明、確約に違反して当社に損害が生じた場合には、その一切の損害を賠償しなければならぬものとし、ます。
2. お客様は、現在および将来において次の各号のいずれにも該当しないこと確約するものとし、ます。
 - (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用してしていると認められる関係を有すること
 - (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (5) 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
3. お客様は、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為をしないことを確約するものとし、ます。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任の範囲を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて本製品の信用を毀損し、または本製品の提供を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為

第14条（利用許諾物の提供停止）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、利用許諾物の提供を停止できるものとします。

- (1) 提供停止の6か月前までに、お客様に通知または当社 Web サイトで案内したとき
- (2) 運営上または技術上の相当な理由があるとき

第15条（契約解除）

1. 当社は、お客様が本利用規約の条項のいずれかに違反した場合、お客様の同意を得ることなく本契約の全部または一部を解除することができます。

第16条（有効期間）

1. 本契約は、本利用規約に同意した日から、次の各号のいずれか早く到来する日まで有効に存続するものとします。

- (1) お客様が利用許諾物の利用を停止し利用許諾物を削除した日
 - (2) 本契約が解除された日
 - (3) 第14条第1項第(1)号に基づく、当社による利用許諾物の提供停止日から7か月後
 - (4) 第14条第1項第(2)号に基づく、当社による利用許諾物の提供停止日
2. 当社は、理由の如何を問わず、本契約の終了によりお客様に生じた損害について、一切責任を負いません。
3. 当社は、理由の如何を問わず、本契約の有効期間が終了した場合、お客様はいかなる目的のためにも利用許諾物を利用できません。
4. 第8条乃至第13条および第16条乃至第18条は、本契約終了後も効力が存続するものとします。

第17条（損害賠償の制限）

1. 当社が損害賠償責任を負う場合、当社に故意または重過失がある場合を除き、当社が負担する損害賠償額は、本利用規約の下でお客様が当社に支払った総額に制限されるものとします。
2. お客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合、第11条および第16条第2項の規定は適用せず、当社に軽過失が存在するときに限り、当社が負担する損害賠償額は、本利用規約の下でお客様が当社に支払った総額に制限されるものとします。

第18条（準拠法および管轄）

1. 本利用規約の準拠法は日本法とし、本利用規約に関する一切の紛争は、東京地方裁判所を第一審専属合意管轄裁判所とします。

日本電気株式会社
第2版 2024年3月21日

